

5. 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組

本学子ども学科では教育の質の向上を図るため、以下の取組みを実践しています。

- ① 学期ごとに学生による授業評価を授業アンケートの形式で行い、その結果を教員にフィードバックし、授業改善に役立てています。
- ② 本学で目指す教員の資質をより明確にするため、「学修の成果」として明文化し、全ての開講科目を「学修の成果」に関係づけ、シラバスに明示することにより、教員及び学生に授業科目の位置付けを意識させています。
- ③ 学生の「学修の成果」に対する意識を促すため、「学修の成果」をレーダーチャートにより可視化し、学年ごとに学生にフィードバックしています。
- ④ 社会的なニーズにすみやかに対応し、点検評価するための責任部局との方策をFD・SD活動等を通して全学的に共有するための組織体制を整備しています。
- ⑤ 学科教員研修として「学科教員セミナー」を実施しており、学科の職務分掌にも担当者を配置しています。学科教員セミナーは、実習指導の内容・方法の共有・検討、授業方法の情報共有・検討、他分野理解のための情報共有などが主な内容です。